



# ななかまど

江別市立江別第一小学校  
学校だより  
平成30年8月31日発行  
第6号

夢をいだき 未来をひらく 江別第一小の子ども

○思いやりをもち 助け合う子(情) ○すすんで学び よく考える子(知)  
○ねばり強く やりぬく子(意) ○心もからだも たくましい子(体)

発行責任者 校長 黒川淳司

URL <http://www.ebetsu-city.ed.jp/daiiti-s/>

## 『実態に合った改善を』

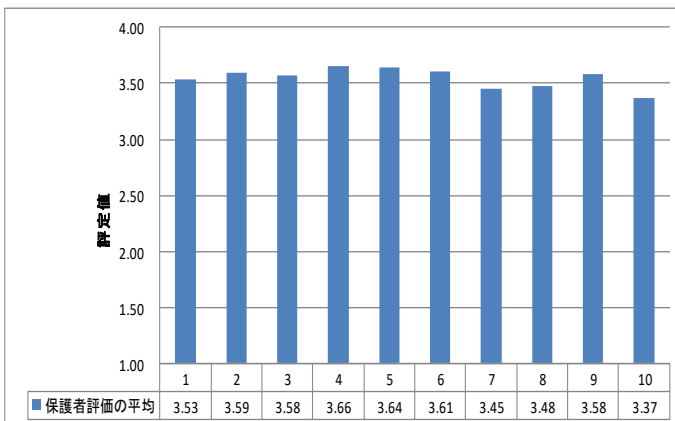
教頭 後藤 章夫

長い夏休みが終わり、子どもたちの元気な声と活気が学校に戻ってきました。夏休み明け初日から元気な挨拶が聞こえ、子どもたちのかばんの中には、日常の学習用具とともに、夏休みの作品や宿題など、努力の成果がたくさん詰まっていました。明るく、何事に対しても真面目に取り組む第一小学校の子どもたち。前期後半も、さらに成長できるよう、全職員で見守っていきたいと思います。

さて、夏休み前に、子どもたちには児童アンケートに取り組んでもらいました。また、保護者の皆様には、保護者アンケートにご協力いただきました。お忙しい中、誠にありがとうございました。学校では、それらをもとにして、職員中間評価を夏季休業中に実施しました。明らかになった課題を改善できるよう、全職員で検討しました。さらに、6年生を対象として、4月17日に実施しました全国学力・学習状況調査の結果が返ってきました。6年生の保護者の皆様には結果個人票を配付しておりますが、その結果からも本校の児童の学習面における成果や課題が明らかになってきました。6年生担任のみならず、全職員で問題を実際に解いたり、どんな指導が必要か交流したりしました。今後の学習指導に生かしていきます。その他にも夏休みSS1運動や8月20日から27日に取り組んでいただいた「生活リズムチェックシート」など、保護者・地域の皆様の声や子どもたちの実態をしっかり把握し、それに合った指導を今後とも展開していきます。今後ともご協力をお願いいたします。

### 7月保護者アンケート 集計結果(各項目4点満点)

設問



- 1 学校は、子どもたちに思いやりや夢や目標を持たせ、自らを律する心、善悪を正しく判断する力を育てている。
- 2 学校は、子どもたちに基礎的・基本的学力が身につくよう個に応じた指導を工夫して取り組んでいる。
- 3 学校は、楽しくわかる授業の工夫を行い、子どもは主体的に意欲を持って学習を行っている。
- 4 学校は、子どもたちのすこやかな身体の育成に進んで努めている。
- 5 学校は、子どもたちに、基本的な生活習慣を身につけさせ、人との関わり方を身につけるよう取り組んでいる。
- 6 学校は、火災や地震、不審者対策など、児童の安全確保に努めている。
- 7 学校は、子どもや保護者の悩みや相談などについていねいに対応している。また、保護者が協力・支援しやすい体制を作り出している。
- 8 学校はいじめをゆるさない学級・学校づくりを行っている。
- 9 学校は、学校の方針や活動の様子などをくわしく伝えたり、授業に地域の方を講師として招いたりするなど、地域との結びつきを強めている。
- 10 保護者は、家庭での教育について(家庭学習や家庭でのきまり等)、学校と連携しながら行っている。

## 保護者アンケート自由記述欄の内容と学校としての見解

### ■学校・教職員について

- 先生方もとても協力的だし、子どもたちも、第一小が大好き。
- 学級通信をこまめに作成していただいているので、子どもの様子、他の子の様子、クラスの雰囲気などがわかって、とても安心して学校に通うわせることができる。
- 学級通信の発行が4月以降なく、子どもたちの様子、先生から見た様子が全くわからない。高学年になると、なかなか学校の様子を家で話さなくなる。せめて行事が終わった頃には発行していただくと、校内での状況が把握でき、保護者も安心するのではないか。
- 子どもの学力向上に対しても熱心で、児童と先生の関係も良好な、いい学校だと思う。
- 先生方に個別に時間をとっていただき、感謝している。子どもにとっても、親にとっても成長し、生活が穏やかになるきっかけをいただいた。
- 運動会の様子を見て、特に感じたが、クラスの雰囲気がとてもよいと思う。子どもとの会話が増えたように思う。日々体調のことも、心配いただき感謝している。
- 担任のめりはりある関わりで、子どもも楽しく学校生活を送れているようだ。変わった様子などをその都度伝えていただき、よく見ていただいていることに感謝している。
- いつも子どもにも保護者にも細やかで丁寧な対応に感謝している。
- 今年度、今まで以上に学校が楽しくて仕方がない子どもの様子を見ることができ、とても幸せな気持ちで子どもたちを見守っている。細やかな指導に感謝している。卒業まで、この楽しさを維持し、たくさんの経験をしてほしいと思う。
- 学校は、一人一人をきちんと見てくれている。
- 先日いきなり学校に行ったにもかかわらず、親身になって話を聞いてくれた。先生方の対応は丁寧で、その後の行動もはやく、親として安心である。
- 学校の先生は、保護者への気遣いが大変だろうと感じている。朝早くから生徒への対応や授業への関心が向くように工夫をいただいていることにいつも感謝している。
- 本読みや朝の学習、SSNO1運動など、色々な取り組みを行って、素晴らしいと思う。

★学年・学級でお便りの発行数に違いがあるのは、よく理解しております。積極的な情報発信に今後も努めてまいります。ただ、業務の関係で定期的な発行が難しい場合があることもご理解いただくと大変ありがたいです。

★たくさんの励ましのお言葉、ありがとうございます。

### ■授業について

- 外国語活動のさらなる充実を期待している。今後も楽しい学習にしてほしい。
- 毎日、子どもが元気に学校へ通っていることがすべての答えだと思っている。勉強は確かに嫌だと言ったり、面倒だと言ったりすることもあるが、間違いなく学力は身につけている。また、英語の学習や色々な勉強について、楽しかったと教えてくれている。
- 算数等の少人数は、とても良いと思う。親の説明では理解できないこともあるので、もっと力を入れてほしい。
- 授業で使用した絵の具セット・習字の筆等、学校で洗ってほしい。

★今後とも魅力ある外国語の授業をめざして、ALTの先生とも打ち合わせを密にしていきます。

★今現在、算数の授業では、ほぼ全ての時間に算数TTや授業改善推進チーム、学習サポート教員などの複数の教員で指導にあたっているところです。これ以上の人員配置は難しく、今後も限られたスタッフの中でより効果的な指導ができるようにして参ります。

★筆を洗う子と手を洗う子の交錯を避けるため、授業で使用した習字や絵の具の筆はさっと拭き取る程度で、洗うのはご家庭でお願いしているところです。ご理解をよろしくお願いいたします。

## ■朝勉強室について

- ・算数の希望者だけの講習（3・4年対象）も、希望者全員が参加可能になれば、もっとよいと思う。
- ・朝の勉強会の取組は大変良いと思う。
- ・朝勉強特別教室に参加しているが、楽しく取り組んでいる。算数だけではなく、国語が子ども自身苦手なこともあり、国語の特別教室もあればよいと思う。

★朝勉強室は、担外を中心に開催しております。対象学年を広げたり、算数以外の教科にも広げたいという希望はありますが、現状としては、これ以上は難しい状況です。今後も子どもたちが、意欲的に学習できるよう、効果的な指導を心がけます。

## ■家庭学習について

- ・5年生になり、自分らしく学校生活を楽しんでいるのが表情から伝わり、安心している。机に向かう時間も日に日に長くなってきている。今後も変わらぬ指導をお願いしたい。
- ・3・4年生の時は、漢字プリント（50問テスト前に配るプリント）等はいつでも自分で勉強できるように持ち帰ることができた。その制度も可能であれば、5年生でも続けてほしい。
- ・家庭学習の時間がなかなか確保できず、もどかしい毎日であるが、学校でしっかりと学力がつくよう、自信がつくよう指導してくれるので大変助かる。担任が声をかけてくれると目を覚ましたように頑張っている。いつも目をかけてくれていることに感謝している。
- ・6年生になってから、宿題や自己勉強、苦手な類のことへのチャレンジなど、とても積極的に学校生活が楽しいようである。
- ・1年生なので詳しくわからないが、家庭学習の量や質など、各家庭で差があるように思い、どれぐらいがいいのか考える時がある。もう少しプリント学習があると良いと思う。
- ・宿題がなくなり、家庭での学習時間が減ってしまった。（15分くらいしかしない）シャイな子だが、先生からのメッセージ、声かけ、ほめてもらうことが、本当に嬉しくて、「先生大好き」をパワーに変えて、毎日学校へ通っている。



★家庭学習についてはどの学級においても学級通信や学級懇談などで話題にして交流する場面を設けているところです。お子さんの家庭学習で不安なことがある場合は遠慮なく担任までご相談ください。

★それぞれ学年や学級の実態に応じて漢字50問テストに向けて取り組んでいます。今後も子どもたちがきちんと漢字を定着できるよう、ノートやプリントを活用したきめ細かな指導を行っていきたいと思います。

## ■あいさつについて

- ・第一小学校の児童は挨拶をしっかりとできている。先生が児童に向かって挨拶をしているからだと感じる。ただ、個人差があると思うので、今後もさらにレベルアップしてほしい。
- ・いつもあいさつの良さに感心。担任の取組が子どものやる気を引き出していると強く感じる。
- ・SS1運動をしていて、積極的に挨拶する子が少ないように感じる。特に高学年は低学年の見本となるような行動をしてほしい。
- ・あいさつについては、今後も重点的に取り組んでほしい。



★あいさつ指導については、教職員からの指導だけでなく、児童会の活動や地域の方々の協力を得ながらこれからも積極的に取り組んでいきたいと思ひます。

## ■子どもたちの安全・健康面について



・毎日、ランドセルが重く体の負担が心配。今は低学年でも7kgの重さを毎日持っていると言われている。日本人の平均身長が低いのはこれが原因だと調べ始めた専門家もいる。整形外科で勤務した経験が長いが、慢性的な腰痛や肩こりに悩まされる若年層の患者が実際に増えているように感じた。教科によっては教科書や資料が大変多いものがある。病気になってからではなく、予防医学・予防対策として、学校に置けるようにしたらよ

い。

- ・低学年の自転車でのななめ横断が目立つ。自転車での交通ルールの声掛けをお願いしたい。
- ・夏期、教室内の室温調整や水分補給について、どのような対策をしているのか知りたい。子どもたちの話を聞く限り、心配である。
- ・公開授業参観は大切だと思うが、最近児童が巻き込まれる事件も発生した事から、学校全体の安全確保を優先的に考える時代にきているのではないのか。



・残食ゼロの取組について疑問である。食育として食べ物を粗末にしない、感謝することは大切だと思う。しかし、クラスとして配給された分を食べきったかどうかは重要ではないと思う。残食ゼロを目標とすることで、子どもたちは無理に食べたり、休んだ子どもの分も皆で協力して食べ切ったりという風潮が生まれている。更に残食ゼロが続いたことで、給食センター側で足りないと判断したのか、汁物などの個配ではないおかずの量が多く配給されるようになり、子どもたちはさらに無理をして

食べるという状況になっている。給食は生涯にわたる健康的で望ましい食習慣を身に付けるためのヘルスプロモーションの場と考えたときに、このような塩分過多カロリー過多を促すような状況は良くないと考える。個々の体格や嗜好に応じて、摂取カロリーや栄養バランスに至るまでの指導は難しいと思うし限界もあると思うが、「健康的な食生活」という視点を重視して、学校における食の指導とは何なのか、個々の教師の考え方や取組に差異がないよう、学校全体で考えてほしい。

★自転車の乗り方については指導を継続しているところではありますが、子どもの命に関わる問題ですのでより徹底した指導を行います。また、学校だけでなく地域の方からも注意していただけるとありがたいです。

★ランドセルの重さについてはご意見の主旨は大変良く理解できます。ただ、一方では、帰宅後も子どもたちにとって身近な所に全ての教科書・学習用具が存在することも必要だと感じております。教育委員会や他校とも協議しながら、子どもたちの負担を減らす方策について協議を進め、できるだけ早く方向を出します。

★熱中症対策については、ぬれタオルや水筒（水・お茶・スポーツ飲料）を必要に応じて持参するよう、呼びかけております。また、担任からも定期的な水分補給を子どもたちに話しております。

★本校では「いかのおすし」という合い言葉を使って年間を通して指導しているところです。また、11月には不審者対策避難訓練を予定しています。その中で警察の方から自分の身の守り方についてお話を頂く予定になっております。学校だけでなく各ご家庭でも話題に挙げ、いざという時に正しく行動できるようご協力をよろしくお願い致します。

★学校給食の栄養量は、文部科学省から基準が示されています。江別市では、低学年・中学年・高学年・中学生の4段階で区分しています。一人あたりの量にクラスの人数を計算して配食しているおり、栄養価の上からも、残さずに盛り付けされることが理想です。男女差や体格の差は考慮しておりますが、各ご家庭から給食費をいただいていることから、残食ゼロのクラスに多く配食しているということはありません。体調や体の大きさの違いもあり、無理やり食べさせることは行っていないですが、栄養面や作ってくれた人や食べ物の命への感謝、マナーなどから、残食を減らす取組を行っていることをご理解ください。

## ■子ども同士の交流について

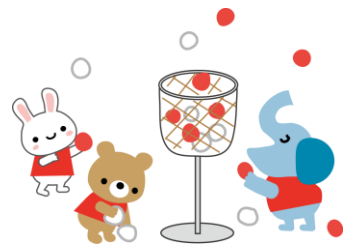
- ・上級生が下級生のことをよく見ていて、助けてくれたり、遊んでくれたりするので、安心できる。
- ・クラブが色々な種類があって、楽しそうだと思う。レククラブは水遊びもあり、楽しそうにしている。また、色々な委員会が行事ごとにあり、意欲をもって取り組んでいるので、責任感をもたせてくれてよいと思う。
- ・いつも遊んでいる友達だけではなく、色々な友達と遊べる環境を作ってほしい。
- ・子どもが学校でどのような生活を送っているのか、児童同士での対応の仕方、先生との対応等、家にいる時とどのくらい違うのかよくわからない。
- ・全員遊び週間についても、子どもはとても楽しみにしている。
- ・高学年になり、学校での生活や授業の様子も今までとは違い、成長を感じる。



★学校では、全員遊びの時間を設定したり、交流給食をしたりと、様々なつながりを意識した取組を進めています。今後とも、子どもたちが充実した学校生活を送ることができるように努めます。

## ■運動会について

- ・運動会は午前中で終了に切り替える予定はあるのか？
- ・運動会の徒競走コースの場所が見ずらかった。高学年はスタートも見えず、走り終わって順位ごとに座るのに時間がかかると、次の走者のゴール地点も見ることができなかった。
- ・運動会で、児童席にテント（屋根）がないことを疑問に思う。暑さ対策はもちろん、雨が降った時にも濡れずに応援できると思う。



★本校は、今のところ、運動会を午前中で終了するという計画はありません。

★ご意見を参考しながら、来年度の運動会の会場図を考えていきたいと思えます。ゴール後の待機場所については位置を変えようと思えますが、スタート地点については会場全体を考慮して決定します。

★テントについてはご指摘の通りだと思います。ですが、本校にはテントが二張りしかなく（校名が変わったため）、現状の形になっております。備品として教育委員会への要望や寄付を募っていきます。また、その際には、テントの準備や後片付けのご協力をお願いしたいと思います。

## ■プールについて



- ・他の学校の児童は、夏休み中自由にプールに行けるのに、第一小の子は青年センター（有料）か、全然知らない学校に行かなきゃいけないのは残念。せめて青年センターを無料に開放してほしい。

★ご意見の通りだと思います。学校としては、青年センターのプールの無料開放をお願いしていますが、その実現がなかなか難しいのが現状です。今後も要望していきます。

## ■PTA 活動について

- ・一笑一緒カードを作成したので、6年間で重複せずに皆さんに一度は役員を引き受けてほしい。学校や担任、役員等、もう少し強気で引き受けてもらえるように改善してほしい。(委員を引き受けた人は運動会の席を優先的に取れるなど)
- ・6年生が宿泊レクにしたのはなぜか。レクの本来の主旨は保護者も交えた学年の親睦を図ることにあると思う。今回のような形では、参加が難しい家庭もあると思う。どれだけの人が賛成だったのか。我が家では、反対の意味をこめて、協力できないとした。先生方にも大きな負担をかけると思う。また、次年度以降も同じような計画が出たときに、先生方は「できない」と言いづらいと思う。このような意見があることをPTA役員会、PTA運営委員会で取り上げてほしい。
- ・学校行事の度に「近隣施設や周囲に車を停めないでください」とアナウンスがあるが、保護者のモラルはどうなっているのか。今年の運動会では、平然と青年センターに停めているのを見かけた。駐車スペースではない草地部分に停めている人もいた。様々な事情で、車を必要としている方もいると思うので、正式に借りるか、または、PTA主体に無断駐車を防ぐよう警備するなどして、対策を考えていく必要がある。親の行動を子どもは見ている。
- ・親子レクはもう少し早めに連絡いただくと、勤務の都合が付きやすい。今回は遅かったので、シフトの希望に間に合わなかった。

★今年度は、保護者の皆様のご協力により、学級役員も比較的スムーズに決定しました。今後も「一笑一緒カード」の効果的な活用や役員の特典等について、PTA役員会、PTA運営委員会等で協議していきたいと思えます。

★宿泊レクについては、今までも学校側からご説明してきたのは、あくまでも保護者の皆様の責任においての実施をお願いしてきました。今年度は6年生の保護者の皆さんがそれを理解し、計画から運営まですべてを担当してくれたので許可をしました。宿泊レク当日も担任は宿泊しておりません。ご理解とご協力をお願いいたします。

★各施設を利用する方もいるため、駐車場を借りることは不可能な状況です。また、警備員や役員が監視にあたることも、予算・他業務の関係で難しいと思えます。学校としては、今の状況を保護者・地域の方に詳しく発信し、ご協力を呼びかけるように今後も努めていきます。

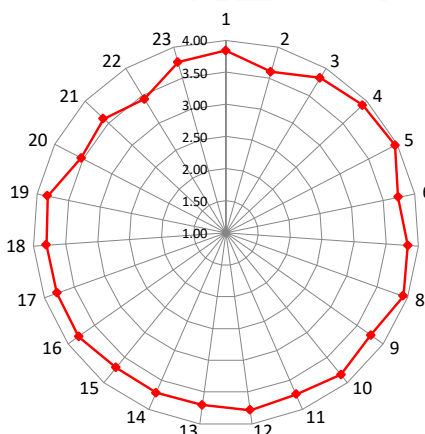
## ■アンケートについて

- ・アンケートを記入する上で、情報として学校の様子が把握しきれないため、難しかった。
- ・いつも思うが、アンケートがなぜ記名式なのかと思う。

★今後も学校だより発行やホームページの定期的な更新、参観日等、様々な場で学校の様子を発信するように努めます。

★アンケートの回答内容によっては早急に手立てを講じる必要があるものがあります。その場合、すぐに連絡をさせていただくためには、記名式が必要と考えております。ご理解ください。

## 児童アンケート結果（各項目4点満点）



1	わたしは学校での生活が楽しいです。
2	わたしには、よいところがあると思えます。
3	わたしには、将来の夢や目標があります。
4	わたしはクラスや学校で自分の役割があります。
5	どんなことにもすすんで取り組むやる気があります。
6	わたしは、先生や友だちに元気なあいさつをしています。
7	わたしは、学校の決まりや友だちとの約束を守っています。
8	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思います。
9	困っている友だちに、やさしく声をかけることができます。
10	授業は楽しく、わかりやすいと思えます。
11	黒板の字の大きさや、話す声の大きさはちょうどよいと思えます。
12	わたしは、授業中すすんで発表したり質問したりしています。
13	わたしは、授業中先生や友だちの話をしっかり聞いています。
14	わたしは、家庭学習にすすんで取り組んでいます。
15	わたしは、授業のふりかえりで、どんなことがわかったか確かめています。
16	わたしは、係や当番の仕事にしっかり取り組んでいます。
17	わたしは、学習や生活に、めあてを持って過ごしています。
18	わたしは、友だちと協力して、学習や仕事に取り組んでいます。
19	わたしは、朝ごはんを食べて登校しています。
20	わたしは、好き嫌いをせず給食を食べています。
21	わたしは休み時間は、体育館や外でよく体を動かします。
22	集中して授業に参加し、見やすく丁寧にノートを書くことができます。
23	学習用具や机・棚の整理整頓ができます。

## 夏休み作品展開催

8月22日(水)から8月31日(金)まで、夏休み作品展を1階ホールで開催しました。

夏休み中に取り組んだ作品からも子どもたちの生き生きとした姿が予想されます。独創的な発想で取り組んだ作品。じっくりと長い時間かけて取り組んだ作品。自分の興味があることに取り組んだ作品。最後まで丁寧に仕上げた作品。一人一人の熱心な様子が伝わってきます。きっと、保護者の皆様からも、たくさんアドバイスをいただいたことだと思います。ご協力に感謝いたします。なお、各クラスから、代表作品1点を選出し、市内創意工夫展に出品する予定です。9月7日(金)から9月11日(火)まで野幌公民館大ホールに展示されます。各校の優れた作品をぜひご覧ください。



## 教育実習が始まっています

8月20日(月)から9月14日(金)までの約4週間、北翔大学3年生の石崎太夢(いしざきたいむ)先生が実習に来ています。主に3年2組で実習に励みます。最初のころは、講義を受けたり、授業を参観したりすることが多かったのですが、これからはいよいよ授業を担当することが多くなります。現在、準備を着々と進めています。



今後も江別第一小学校の児童とたくさん触れ合い、素敵な日々を過ごしてほしいと思います。そして、ぜひ教師になるという夢を実現してほしいと思います。



石崎太夢先生 指導にあたる佐藤剛先生

## 小学校最高の思い出～修学旅行～

8月27日(月)から28日(火)までの2日間、6年生の修学旅行が行われました。子どもたちで話し合った結果、テーマは「最初で最後の修学旅行 笑いあり!涙あり!の最高の思い出をつくり、人のことを考えて、積極的に行動しよう!」に決定しました。

1日目は、ルスツリゾートで思いっきり遊んだあと、金比羅遺構や火山科学館を見学し、2000年に起きた噴火の恐ろしさを実感しました。特に、泥流に埋め尽くされた町営の温泉施設、泥流に流された道路や橋を見て、まるで時間が止まったような雰囲気、思わず息をのんで見学していました。ただ、それと同時に洞爺湖の美景も鑑賞することができ、自然の驚異と美しさを同時に味わうことができました。その後は、宿泊場所のサンパレスで、部屋で友達と楽しく過ごしたり、大きなプールや温泉を楽しんだり、充実した時間を過ごしました。また、バイキングの夕食も、もりもり食べて、元気いっぱい一日が終わりました。

2日目は小樽での自主研修です。自分で選んだ制作体験や昼食を同じグループの子どもたちと一緒に、互いのことをよく考えながら行動していました。自主研修は、自由度が高まる分、自分たちの行動への責任も大きくなります。その責任を見事に果たし、充実した時間を過ごしました。

これから修学旅行のまとめをしますが、6年生は2日間を通して、常に友達のことを考え、みんなで楽しい時間にする意識を強く持って行動していました。また、自分たちが江別第一小学校の代表であるということも自覚し、素敵な挨拶や返事、そして明るい表情でしっかり話を聴いていました。何度もさすが第一小の6年生と感心する場面がありました。また、さらに大きく成長した6年生です。保護者の皆様のご協力に深く感謝いたします。ありがとうございました。



# 夏休みSS1運動より

夏休み期間中には、保護者の皆様にSS1運動にご協力いただきました。ありがとうございました。教職員も夕方に、公園や商業施設を見回りました。その結果、特に大きな問題はなかったのですが、下記のような報告が上がっております。ぜひ、ご家庭での指導に役立てていただきたいと思います。

□18時以降、公園で遊んでいる子は見かけませんでした。帰宅時刻を守っています。

□子どもだけで、大型店のゲームコーナー、ゲームセンター等への出入りはありませんでした。

□横断歩道で、自転車から降り、渡っている姿を見ました。

■セブンイレブン（牧場町）前に子どもたちが集まっていました。自転車のとめ方が車の邪魔になる所で危険だと感じました。

■飛鳥山公園に駐輪していた本校児童の自転車のかごに荷物が入ればなしでした。

■自転車に乗っている子は左右をしっかりと確認してほしいと感じました。

■12号線を渡る際、知らない男性に写真を撮られたと、子どもが話していました。

## 地域の皆様へ

### 第一小 de lunch の開催

各町内会で回覧いただいたと思いますが、今年度第1回目の「第一小 de lunch」の開催が、いよいよ来週の金曜日と近づいてきました。ぜひ、子どもたちと触れ合いながら、楽しい一時を過ごしていただけることを楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。

#### 開催日 9月7日（金）

- 10時30分～12時（3・4時間目）
- ⇒2・4・6年生と一緒に演劇鑑賞会に参加
- 12時
- ⇒準備・給食試食
- メニュー等の説明（本校の栄養教諭）
- 12時30分
- ⇒2・3年児童有志の発表（リコーダー等）
- 13時 終了・解散

### いよいよ明日は一笑祭り

一笑サポーター（おやじの会）を中心に、今年度のイベントを計画しました。子どもたちにとって素敵な一日になることを願っております。

#### 開催日 9月1日（土） 13:00より

- ※当日の準備は10時より行います。
- ※各町内会の皆様には、町内会の回覧にて、



日	曜	行事内容
1	土	土曜広場（9:30～）一笑祭り（13:00～15:00）
2	日	
3	月	児童委員会⑨ 図書館サポーター 後期教科書配付
4	火	会議日課 4時間授業 給食なし 市P連母親研修会ミニバレー交流会 （18:00～21:00 中央中学校）
5	水	避難訓練②
6	木	会議日課 4時間授業 給食あり 読み聞かせサポーター
7	金	芸術鑑賞会（低1 2時間目・高3 4時間目） 第一小 de lunch（10:30～13:00）
8	土	江別神社祭①・巡視 土曜開放
9	日	江別神社祭②・巡視
10	月	江別神社祭③・巡視 全校朝会 クラブ⑥ 避難訓練（予備日） いじめ撲滅集会（5時間目）
11	火	1年生生活体験学習（円山動物園） SYD「幸せの種まきキャンペーン」 （5年生 10:00～12:00）
12	水	
13	木	2年生生活体験学習（さけのふるさと千歳水族館） 6年生買い物ゲーム
14	金	なかま親子レク（カレー作り）
15	土	土曜広場（9:30～）
16	日	
17	月	敬老の日
18	火	1年生生活体験学習（予備日）
19	水	交流給食（6の1&1の1）
20	木	読み聞かせサポーター 4年社会見学（青少年科学館・北海道博物館）
21	金	
22	土	土曜開放
23	日	秋分の日 資源回収
24	月	振替休日
25	火	会議日課 児童会選挙（6時間目） 選挙管理委員会
26	水	<b>SS1（3・4年）</b> ※地域の皆様のご協力もお願いし ます T街頭指導 石狩教育局指導監訪問（10:00～12:20）
27	木	3年社会見学（JA野幌農業センター・ 北海鋼機・昭和窯業） □座振替日 救急救命講習（5年生 5・6時間目）
28	金	クラブ⑦
29	土	土曜開放
30	日	

ご案内しております。

#### 土曜開放（9月）

8日/22日/29日の3  
回を開放します。  
開放時間 8時半～12時

#### 心の相談室（9月）

3日/5日/6日/10日  
13日/20日/25日  
26日/27日